

# きのこによる食中毒に注意!

## ～きのこによる食中毒防止心得～

**その1** 食用と正確に判断できないきのこは絶対に、採らない! 食べない!  
人にあげない!

**その2** 様々な「言い伝え」は、全く根拠がない迷信であるため、信じない!

### 主な迷信

- ①柄が縦に裂ければ食べられる。→ 毒を持つきのこの多くは柄が縦に裂ける。
- ②なすと一緒に料理すれば食べられる。→ 食中毒を起こした例は多数ある。
- ③虫が食べているきのこは食べられる。→ 虫は毒のあるきのこも食べる。



## 誤食の多い毒のあるきのこ

### ツキヨタケ

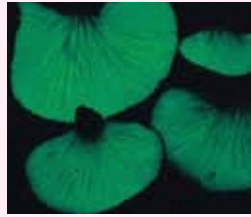
毒

#### 特徴

県内で最も中毒の発生の多い毒きのこ。  
①ヒダが暗闇で発光する。 ②柄の肉の内部に暗紫色のシミあり。  
③柄のつけ根にリング状の隆起帯あり。

#### 症状

おう吐、腹痛、頻繁な下痢。



### シイタケ

食



食



### ヒラタケ

### ドクササコ

毒

#### 特徴

傘は淡橙黄色～茶褐色。開けばじょうご型になる。

#### 症状

手足の先が赤くはれ、焼け火箸を刺すような激痛が1ヶ月以上続く。



### ナラタケ

食



### クサウラベニタケ

毒

#### 特徴

成熟するとヒダが肉色となる。ウラベニホテイシメジ(食)と一緒に生えていることがある。

#### 症状

激しい吐き気、おう吐、腹痛。



### ウラベニホテイシメジ

食



食中毒予防のための食用のきのこ

# その他の毒のあるきのこ

## ドクツルタケ **猛毒**

**特徴** 全体に清楚な白色で、つばとつばをもち、英名を「死の天使」という。

**症状** コレラ様症状を呈し、死に至ることもある。



## コレラタケ **猛毒** (ドクアジロガサ)

**特徴** ナラタケなどに似たきのこ。公園などのおがくずに出ることがある。

**症状** 腹痛や下痢などコレラのような症状が続き、死に至ることもある。



## カエンタケ **猛毒**

**特徴** 棒状やサンゴ状をした赤色のきのこで、時に20cmを超える。

**症状** 運動機能や言語障害、腎不全、肝不全がおこり、死亡することもある。



## テングタケ **毒**

**特徴** 傘には、白色のイボが多数あり、老菌は傘が反り返る。

**症状** 精神錯乱、幻覚。



## カキシメジ **毒**

**特徴** 傘は帯赤褐色～栗褐色。ヒダは白色で、次第に褐色のシミができる。

**症状** おう吐、下痢、腹痛。



## ニガクリタケ **毒**

**特徴** 硫黄色で小さく、苦味が強い。ヒダは、オリーブ色～紫褐色。

**症状** おう吐、下痢、腹痛、死亡例あり。



## オオワライタケ **毒**

**特徴** 傘は黄金色～帯褐黄色で繊維斑がある。非常に苦い。

**症状** 寒気、めまい、幻覚、幻聴。



## ハイロシメジ **毒**

**特徴** 秋にしばしば大発生する白っぽいきのこ。

**症状** 下痢、おう吐等。



## ヒカゲシビレタケ **毒**

**特徴** 傘は釣鐘型で、暗褐色～黄土褐色。傷つけると、青変する。

**症状** 手足のしびれ、幻覚。



きのこは発生時期や発生場所などで形態が異なることが多いため、写真だけを頼りに安易に鑑定せず、正確に食用と判断出来ないきのこは絶対に、採らない、食べない、人にあげないようにしましょう！  
もしも、きのこを食べたことにより胃腸炎等の食中毒症状を呈した場合は、早急に医師の診断を受けることが大切です。

その際、原因となったきのこが残っている場合は、持参して治療の参考にしてもらってください。